

留 学 報 告 書

記入日：2011年 10月 14日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科ドイツ文学専攻
留学先国	ドイツ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	イエナ大学 Friedrich-Schiller-Universitaet Jena
留学期間	2011年 4月～ 2011年 9月
留学した時の学年	4 年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	特になし (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	文学部 (Philosophie)
帰国年月日	2011年 9月 29日
明治大学卒業予定年	2011年 3月
留学先大学について	
形態	公立
学年暦	1学期：4月上旬～7月下旬 2学期：10月中旬～
学生数	19,000人
創立年	1558年

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	なし	円	【授業料】はありませんが、イエナで勉強する学生は交換留学生も必ず164ユーロ基本料として一番最初に大学に納めなければならないので注意してください。
宿舍費	€1,200	144,000 円	インターネット代はどこの寮も月10ユーロです。
食費	€700	84,000 円	
図書費	€60	7,200 円	
学用品費	€30	3,600 円	
教養娯楽費	€100	12,000 円	
被服費	€60	7,200 円	
医療費	掛かりませんでした	0 円	
保険費	€456	54,720 円	形態：公的保険です。ドイツでは学生は必ず公的保険に加入しないとけません。
渡航旅費		120,000 円	
雑費	€500	60,000 円	
その他		円	
合計	€3,106	492,720 円	あくまで大体です。完全に正確には覚えていません。

渡航関連

渡航経路：東京＝大阪＝アムステルダム＝フランクフルト(地震の影響で大阪を経由しました)

渡航費用

チケットの種類 学生用の往復チケット

往路

復路

合計 約12万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

KLMオランダ航空

滞在形態関連

1) 種類 (留学中の滞在先) (例：アパート、大学の宿舎など)

学生寮

2) 部屋の形態

相部屋 (同居人数 2人ですが、お互いに個別の部屋をもっています。シャワーや台所は共有です。)

3) 住居を探した方法：

渡航前にインターネットで寮の希望を出します。

4) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私の寮はとても新しくきれいでした。私はイエナに留学していた先輩にどの寮がよいか、渡航前にアドバイスをいただきました。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

国際事務室やチューターに相談しました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

特に防犯対策は何もしませんでした。ドイツ(他のヨーロッパの国も含めて)は安全な国だと思います。

4) パソコン、携帯電話、インターネット (接続について) 現地での利用はいかがでしたか。

(例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

到着後1週間程度は寮でインターネットが使えませんでした。寮に関する諸々の手続きを終えて初めてインターネットを利用することができます。また、寮費の振込みがきちんとおこなわれていないと、インターネットの接続も遮断されてしまうので注意してください。

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ (例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

ドイツ銀行で銀行口座を開設しました(学生は無料で開設できます。)私はキャッシュパスポートというものをもっていたので、それに親から送金してもらっていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

進路について

1) 進路
未定
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計
20単位(他の授業は単位申請しませんでした)	まだ申請していません。
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Akademisches Arbeiten	理論的文章作成
科目設置学部・研究科	DaF
履修期間	2011.04~07
単位数	申請していません。
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	グループワーク、講義
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Christel Bettermann
授業内容	ドイツの新聞や、内容の少し難しい文章を読解する。
試験・課題など	授業の最後にレポート提出があります。
感想を自由記入	DaFの授業の中でも内容の難しい授業でした。だんだんと出席人数も減っていきました。「Akademisches Arbeiten」という名の授業は週2回ありますが、その2回両方に出席しても、片方だけ出席してもどちらでも個人の自由で問題ありません。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Grammatik der deutschen Sprache		文法	
科目設置学部・研究科	DaF		
履修期間	2011.04~07		
単位数	10		
本学での単位認定状況	まだ申請していません。		
授業形態	グループワーク、講義		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Christian Hascher		
授業内容	配られるプリントや宿題をもとに授業を進める。		
試験・課題など	最後にまとめのテストがあります。		
感想を自由記入	先生がジョークなどを交えながら和やかな雰囲気です。授業が進行していきます。とても優しい先生でした。（ですがこの授業含めすべての授業は、学期によって担当する先生が変わってしまいます。）		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Interkulturelle Begegnung und Landeskunde		国際地域研究	
科目設置学部・研究科	DaF		
履修期間	2011.04~07		
単位数	申請していません。		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	（学生の）発表、講義		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Albina Voblikova		
授業内容	学生が自分の国や、ドイツなど、とにかく何かについてドイツ語で発表することが主です。		
試験・課題など	発表が試験代わりです。		
感想を自由記入	発表の時間は一人につき15分と決められています。一人で発表しても、複数人で協力して発表しても構いません。パワーポイントを使って発表します。先生はロシアの方でした。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Korrektive Phonetik		音声学	
科目設置学部・研究科	DaF		
履修期間	2011.04~07		
単位数	10		
本学での単位認定状況	まだ申請していません。 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義、試験（毎回）		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Ute Henning		
授業内容	細かい発音の矯正。		
試験・課題など	毎回の授業で、先週やった事項のテストをします。誰がテストされるかは、先生が無作為に選び出すか、もしくは自分で立候補します。		
感想を自由記入	先生がドイツ語の発音を直してくれます。学生同士でも間違いを指摘しあったりします。日本人ならとっておいて損はない授業だと思います。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Philosophie des Bildes		映像学	
科目設置学部・研究科	Philosophie		
履修期間	2011.04~07		
単位数	申請していません。		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Lambert Wiesing		
授業内容	先生がスライド(パワーポイント)を使って写真や絵画について講義します。		
試験・課題など	特に無し。		
感想を自由記入	DaFの授業ではなく、Philosophieのドイツ人の学生が出席するような授業だったので、理解するのは難しかったです。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Tutrium		チュートリウム	
科目設置学部・研究科	DaF		
履修期間	2011.04~07		
単位数	無し。		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	チュートリアル		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Romy		
授業内容	ドイツ語のチュートリアルです。		
試験・課題など	無し。		
感想を自由記入	チュートリアルなので、正式な授業ではありません。DaFのドイツ人の学生が講師をします。参加している人は、PHDの学生(特にドイツ語を必要としない)、研究者、など色々です。		

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2010 年 1月～3月	大学の試験
4月～7月	授業・試験
8月～9月	留学について本気で考え始める
10月～12月	留学志願書等の書類を国際事務室に提出する
2011 年 1月～3月	航空券の手配 パスポートの更新 渡航
4月～7月	現地到着 数々の事務手続き 授業・試験
8月～9月	ドイツや周辺の国々を訪問 帰国
10月～12月	